



先月の中旬、大きいクラスの子どもたちが、さつま芋の苗を植えました。昨年までの畑は保育園から南東に約1km行った場所だったのですが、今年からは同じ法人の暖らんの駐車場の一角の畑に代わりました。子どもたちは、苗の植え方を話すと、優しく苗を持って畑に寝かせ、生えている小さな白い根がかぶさるように土をかけ、水やりも丁寧にしてくれました。大人が「もういいよ」と言うまで、熱心に取り組む姿がとても素敵でした。それからは毎日クラスごとに水やりに行っていて、子どもたちの姿を暖らんのご利用者さんも微笑ましく眺めておられます。秋の収穫が楽しみです。

また、今週末はたいようぐみさん親子が一日保育士の日で、ちまき作りを行います。作ったちまきはほかのクラスも午後のおやつでいただきます。(小さいクラスは喉に詰まると危険ですのでおにぎりです) 季節を感じる行事を、ずっと大切にしていきたいですね。



の予定

3日(月)	お弁当の日 農林高校太鼓部さんとの交流 (たいようぐみ)
4日(火)～7日(金)	出雲西高3年生1名実習 (たいよう・つき・ほし・そら)
6日(木)～7日(金)	絵本貸出日(ほし・そら)
7日(金)	一日保育士(たいよう) ちまき作り
10日(月)	身体測定の週
11日(火)	剣道
12日(水)	英語
13日(木)～14日(金)	絵本貸出日(にじ・しずく)
14日(金)	園内研修の日…※1
15日(土)	保護者会環境整備の日…※2 (つき・そら・しずく)
18日(火)	作法の話：花柳琴臣氏…※3
18日(火)～25日(火)	個人面談(たいようぐみ)
20日(木)	誕生会
21日(金)	ひかりクリーンデイ
24日(月)	避難訓練 集金日
26日(水)	歯科検診 9:00～(しずくから)
27日(木)	しじみとり(たいよう)
27日(木)～28日(金)	絵本貸出日(たいよう・つき)
28日(金)	半日保育士(しずく)



※1 園内研修について

先週おたよりさせていただきましたが、今年度も島大の原先生をお迎えして保育の在り方を学びます。給食後のお迎えが可能な方は担任にお伝えください。ご協力をよろしくお願いいたします。

※2 環境整備について

今月15日(土)に、つき・そら・しずくぐみの保護者さんを対象に行います。近づきましたら担当場所や持ってくるものなどをホワイトボードにてお知らせいたしますのでご確認ください。

※3 作法の話について

日本舞踊家であり演出家で振付師の花柳琴臣(はなやぎことおみ)氏が、子どもたちに“美しい日本の礼と所作”を伝えてくださいます。当日はたいようぐみで一緒に給食を食べられます。

★夏祭り会について★

ほしぐみ・つきぐみ・たいようぐみの親子を対象に7月6日(土)9:15～11:00に開催します。詳細についてはおたよりを配付しま

<ルールや決まりを守る子になるスゴ技>

てい先生の子育てO×図鑑より

注意したことを子どもが守っても、大人はそれが当たり前だと思ってほめないことが多いですね。子どもはすぐにほめることで「この状態がいいんだ」と理解して、いい状態を維持しやすくなります。

例えば、レストランで食事中に「静かにしてね」と言っても大声を出してふざけてしまうお子さんは多いと思います。そういった場合に言われたことを守られるようになる方法があります。実は「静かに！」と言われた直後の一瞬、子どもは静かになっていると思います。ポイントは、この時の対応です。大人は一瞬静かになった子をふっと見て「静かになったわ」と思うだけです。つまり、大人は子どもがいう事を聞いてくれた時点で完結してしまうんです。でも子どもはこの時自分がやっていることが正しいのか間違っているのか確認が取れていないのです。必要なことはとても簡単で「できたその一瞬」をほめる事です。「静かに」といった瞬間に静かになったらその時に「ちゃんどできるね」とほめることが有効です。そうは言っても守ることは持続しないんだよね、と思った方もいらっしゃると思います。これに対する答えもあります。大人って子どもがまた騒ぎ出すと「ほら、さっき言ったでしょ！」とまた怒っちゃうんです。でも、30分でも1分でも約束を守ったわけなので、持続していることもきちんとはめるのです。つまり、静かになった瞬間にほめてまた騒ぎそうになったらその瞬間に「まだ静かにできるなんて素敵ね！」とほめる。あ、そろそろ騒ぐなーという感じのその前にまたほめます。大人も話に夢中にならず、子どもをしっかりみてほめるのです。「追加のほめ」を入れることで子どもは正しい方向に意識と集中が戻ってきます。そして、約束が守れたことで自信が高まり、大人のストレスも軽減されます。

ぜひ試していただきたいなと思います。子どもたちはほめて伸ばしたいですね。

園長 筆

